土佐山田町区域一斉清掃！

▲県営住宅周辺（土佐山田町神母ノ木）

▲高知工科大留学生の清掃活動

6月7日、土佐山田町内で一斉清掃が行われました。早朝から、各地域では側溝の泥上げや、樹木の枝打ちが行われ、2tトラック67台・軽トラ31台（約73t）のゴミが回収されました。残念なことに、庭木のせん定木や家庭ゴミが混入されていました。担当の環境課では「一斉清掃は地域内の道路・水路の清掃なので、この主旨を守ってほしい」と話していました。

また、同日、香美市国際交流協会（会長＝依光隆夫）の主催により、高知工科大学の留学生による市内の清掃が行われ、留学生21名が参加しました。

出発式では、依光会長から「このようなボランティア活動を通じて、親しく地域、市民と交流し、日本の文化、環境意識を学んでほしい」と挨拶がありました。

参加者は、高知工科大学楠目寮を徒歩で出発し、町田堰～戸板島橋までのルートを清掃し、空き缶やペットボトルなど、軽四トラック半車分のゴミが集まりました。

平和への願いをこめて

5月15日、市立中央公民館で香美市戦没者追悼式がしめやかに執り行われ、遺族ら約150人が参列しました。

式では、戦没者に黙とうをささげた後、参列者が次々と献花をしました。遺族らは、めい福を祈るとともに、あらためて平和への願いをこめて、祭壇に向かって手を合わせていました。

香美市の戦没者は2,000余人です。

香美市行政連絡

4月25日、市立中央公民館で『平成21年度香美市行政連絡会』が開催され、115人の自治会長が参加しました。

当日は、市長と議長より、それぞれの立場から市政の報告が行われた後、当初予算などの説明が行われました。質疑応答では、執行部に対し、固定資産税や、家庭用火災警報器などに関する質問が寄せられていました。

伝統文化を伝えて いけばなこども教室

できたぁ！

5月30日、土佐山田町プラザ八王子で『伝統文化いけばなこども教室』が開講されました。

この教室は、子どもたちに日本の風土に育まれてきた生け花の素晴らしさや、生ける楽しさを体験してもらおうと、『伝統文化いけばなこども教室実行委員会』が文化庁の委託を受けて行っており、今回で4回目になります。教室には小学1年生から6年生までの35名が参加し、今後11月まで、全12回の教室が予定されています。

開講式の後、早速子どもたちは、生け花の指導を受け、仕上がった生け花に思わず『できたぁ！』と声をあげていました。

法務大臣から感謝状！

（写真左　大塚さん・右　西峯さん）

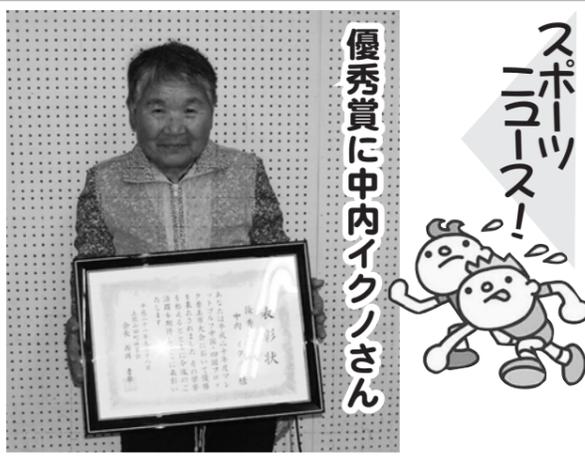
6月8日、本年3月末まで、人権擁護委員としてご活躍された大塚善子さん（土佐山田町）と西峯優さん（土佐山田町）に対し、法務大臣感謝状が、市長の立会いの下、高知地方法務局香美支局長から手渡されました。

この感謝状は、人権問題に関する相談や人権啓発活動など、地域社会における人権活動に尽力されたお二人の功績をたたえ、贈られたものです。

お二人からは『相談にこられた方が、「ほっ」として帰られる姿を見たときが嬉しかった』、『刃物まつりの、かしコンテストに人権をテーマにした「かかし」を毎年出品した』など、在任中のお話しが聞かれました。

大塚さんは3期9年、西峯さんは2期6年務められました。

ワークセンターしらゆり 400メートルリレー男子の部門で優勝！

5月31日、第11回高知県障害者スポーツ大会が、高知市春野運動公園などで行われました。香美市からは、89名の選手がトラック競技、跳躍競技などに参加しました。400メートルリレー男子の部門でワークセンターしらゆり（走者　吉村功、中岡正次、川崎一歩、畠山和男）が優勝し（上写真）、スラローム男子（車いす・電動）部門では、香北町の橘治男さんが2位に入賞しました。

スポーツニュース！ 優秀賞に中内イクノさん

5月18日、平成21年度土佐山田町体育会総会において、土佐山田町体育会に顕著な功績のあった個人に表彰状が贈られました。

優秀賞は、中内イクノさん（土佐山田町）に贈られました。中内さんは、平成20年9月23日に行なわれたマレットゴルフ中国・四国ブロック香美市大会において優勝しました。